

アクセスポイントについて

- Cisco Catalyst Wireless 9162I Wi-Fi 6E アクセスポイント の概要 (1 ページ)
- Cisco Catalyst Wireless 9162I Wi-Fi 6E アクセスポイント の機能 (2 ページ)
- AP のモデル番号と規制ドメイン (4ページ)
- アンテナおよび無線機 (4ページ)

Cisco Catalyst Wireless 9162l Wi-Fi 6E アクセスポイント の概要

Cisco Catalyst Wireless 9162I Wi-Fi 6E アクセスポイントは、エンタープライズクラスのトライバンド(2.4 GHz、5 GHz、6 GHz)アクセスポイントです。この AP は、主要な 802.11ax および 802.11ac クライアントとの完全な相互運用性をサポートし、他の AP やコントローラとのハイブリッド導入をサポートします。

この AP のハードウェアは、次のプラットフォームでサポートされます。

- Cisco DNA Center オンプレミス
- Cisco Catalyst スタック
- Meraki クラウドベーススタック

AP の機能および仕様をすべて網羅したリストは、Cisco Catalyst Wireless 9162I Wi-Fi 6E アクセスポイントのデータシート『Cisco Catalyst 9162 Series Access Points Data Sheet』に記載されています。

Cisco Catalyst Wireless 9162l Wi-Fi 6E アクセスポイント の 機能

CW9162I AP は、Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラと連動するように設計 された企業向けトライバンド Wi-Fi 6E 屋内アクセスポイントです。AP には、次のハードウェアとサポート機能が含まれています。

- •5つの無線:
 - 2x2:2 6 GHz 無線
 - 2x2:2 5 GHz 無線
 - 2x2:2 2.4 GHz 無線
 - Cisco Clean Air Pro 用のトライバンドスキャン無線
 - 2.4 GHz Bluetooth Low Energy (BLE) 無線
- ・2.4 GHz、5 GHz、および 6 GHz 帯域に対応する、全方向性の統合型内蔵アンテナ。
- スキャン無線は、1 つの 2.4 GHz、5 GHz、および 6 GHz アンテナを利用します。BLE は、1 つの 2.4 GHz アンテナを使用します。
- ダウンリンク対応マルチユーザー MIMO (MU-MIMO) テクノロジー。



- (注) アップリンクの MU-MIMO は $6\,\mathrm{GHz}$ 無線でのみサポートされます。
 - アップリンクとダウンリンクの両方に対する直交周波数分割多元接続ベース (OFDMA ベース) のスケジューリング。
 - ・以下のハードウェア外部インターフェイス:
 - 1 x 100/1000/2500 マルチギガビット イーサネット (RJ-45)
 - RJ-45 を使用した RS-232 コンソールインターフェイス
 - リカバリプッシュボタン (部分的または完全なシステム設定のリカバリが可能)
 - USB 2.0 ポート、タイプ A コネクタ
 - DC 12V 電源ジャック
 - 多色 LED X 1
 - Bluetooth Low Energy (BLE) 無線技術を取り入れたことで、ロケーション追跡や経路案内など IoT 向けの用途にも利用できます。

- Intelligent Capture はネットワークを調査して、Cisco Spaces に詳細な分析を提供します。
- AP とそのクライアントは、空間の再利用 (Basic Service Set [BSS] カラーリング) により 複数の BSS を区別し、同時伝送数を増やすことができます。
- ターゲット起動時間 (TWT) という省電力モードにより、クライアントはスリープ状態を維持し、あらかじめスケジュールされた (ターゲット) 時間にのみ起動して AP とデータを交換します。これにより、バッテリ駆動のデバイスのエネルギーを大幅に節約できます。
- Cisco DNA Center のサポートにより、Cisco Spaces、Apple FastLane、および Cisco Identity Services Engine が実現します。
- カバレッジエリア内でデータレートが最速のAPにクライアントデバイスがアソシエートすることを保証する、最適化されたAPローミング。
- Cisco CleanAir Pro テクノロジーは、 $2.4\,\mathrm{GHz}$ 、 $5\,\mathrm{GHz}$ 、および $6\,\mathrm{GHz}$ 帯域をサポートします。CleanAir Pro は 20、40、80、 $160\,\mathrm{MHz}$ 幅のチャネルに予防的な高速スペクトルインテリジェンスを提供します。これにより、無線干渉に起因するパフォーマンス問題に対処できます。
- Cisco Software-Defined Access (SD-Access) の展開がサポートされます。

AP は Lightweight 展開をサポートします(Catalyst 9800 コントローラを使用)。AP では、次の動作モードもサポートされます。

- •ローカルモード: これは AP のデフォルトモードです。このモードでは、AP はクライアントにサービスを提供します。AP は、コントローラ接続用に2つの CAPWAP トンネルを作成します。1 つは管理用で、他方はデータトラフィック用です。これは中央スイッチングと呼ばれます。データトラフィックが AP からコントローラにスイッチング(ブリッジ)され、そこからルーティングされるためです。
- **FlexConnect**: FlexConnect モードでは、データトラフィックはローカルにスイッチングされ、コントローラには送信されません。このモードでは、シスコの AP は自律 AP のように動作しますが、コントローラによって管理されます。ここでは、コントローラへの接続が失われても、AP は機能し続けることができます。
- •モニターモード: このモードでは、指定したシスコ AP がクライアントとインフラストラクチャ間のデータトラフィックの処理から除外されます。これらの AP は、ロケーションベースのサービス (LBS)、不正 AP 検出、および侵入検知システム (IDS)の専用センサーとして機能します。APがモニターモードの場合、APは電波をアクティブにモニターし、通常はクライアントにサービスを提供しません。
- •スニファモード:このモードでは、AP は指定されたチャネルで無線キャプチャを開始します。アクセスポイントは、そのチャネル上のクライアントからのすべてのパケットを取得し、AiroPeek NX または Wireshark(IEEE 802.11 無線 LAN のパケットアナライザ)を実行するリモートマシンに転送します。これには、タイムスタンプ、信号強度、パケットサイズなどの情報が含まれます。



(注)

スニファモードでは、データの送信先サーバーが、ワイヤレスコントローラ管理 VLAN と同じ VLAN 上にあることが必要です。 それ以外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

サイト調査モード: AP GUI が有効になり、サイト調査の RF パラメータの設定に使用されます。詳細については、『Cisco Catalyst 9800 Series Wireless Controller Software Configuration Guide』の「Access Points Survey Mode」のセクションを参照してください。

APのモデル番号と規制ドメイン

AP タイプ	製品 ID	詳細
屋内環境向け(内蔵アン テナ)のアクセス ポイ ント		Wi-Fi 6E AP、トライバンド、 802.11ax、アンテナ内蔵

使用している AP モデルがお客様の国で認可されているかどうかを確認してください。認可状況および特定の国に対応する規制ドメインを確認するには、https://www.cisco.com/c/dam/assets/prod/wireless/wireless-compliance-tool/index.html を参照してください。すべての規制ドメインで認可されているわけではありません。認可され次第、このコンプライアンスのリストが更新されます。



(注)

モデル番号の「x」は、規制ドメインを表します。

アンテナおよび無線機

ここでは、AP のアンテナと無線に関する詳細を示します。

内部アンテナ

Cisco Catalyst Wireless 9162I AP (CW9162I-x) の内部アンテナは次のとおりです。

- 専用の 2.4 GHz 無線と 5 GHz 無線を備えた 2 つの内部デュアルバンドアンテナ
- 専用の 6 GHz 無線を備えた 2 つの内部シングルバンドアンテナ
- 専用の 2.4 GHz、5 GHz、および 6 GHz Aux 無線を備えた 1 つのトライバンドアンテナ
- 専用の 2.4 GHz IoT 無線を備えた 1 つの内部シングルバンドアンテナ

動作周波数と有効な等方性放射電力

表 1:欧州連合 (CE) 地域の Cisco CW9162I AP の値

無線機	周波数帯域	最大合計 EIRP パワーレベル (dBm)
Wi-Fi	2.412 ∼ 2.472 GHz	20
	$5.180 \sim 5.250 \mathrm{GHz}$	23
	5.250 ∼ 5.350 GHz	23
	5.470 ∼ 5.725 GHz	30
	5.725 ∼ 5.850 GHz	13.98
	5.945 ∼ 6.425 GHz	23
Bluetooth Low Energy (BLE)	2400 ∼ 2483.5 MHz	9.92

表 2: 英国地域の Cisco CW9162I AP の値

無線機	周波数帯域	最大合計 EIRP パワーレベル (dBm)
Wi-Fi	2.412 ∼ 2.472 GHz	20
	5.180 ∼ 5.250 GHz	23
	5.250 ∼ 5.350 GHz	23
	5.470 ∼ 5.725 GHz	30
	5.725 ~ 5.850 GHz	23
	5.945 ~ 6.425 GHz	24
Bluetooth Low Energy (BLE)	$2400 \sim 2483.5 \mathrm{MHz}$	9.92

動作周波数と有効な等方性放射電力

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。